

9 2013
月号

No. 630

広報 小さくても輝く町

やまつり

夏のおわりに・・・♪

主な内容

- 防災を考える
- 統合小学校立地計画決定

やまつり幼稚園
スインピア教室にて



住んでみたい
住み続けたい
やまつり町

9月1日は防災の日

東日本大震災や台風、最近の異常気象によって発生しやすくなった大雨などの自然災害は忘れたころ再び大きな被害をもたらします。時に命をも奪う災害から身を守るために防災について考えてみましょう。



平成23年9月、台風15号の大雨により今にも氾濫しそうな田川

防災を考える

備えをしつかりと

先月8月に岩手県・秋田県を襲った猛烈な雨。この大雨によって土石流（急勾配の渓流に発生する土砂や石礫（せきれき）と水とが混合して一体となった流れ）が発生し、民家が流され、死者も発生するなど、甚大な被害をもたらしました。

最近では、異常気象が原因と考えられる短時間に多量の雨が降ることが多く、県内においても、1時間に100ミリを超える雨が降る場所もあり、いつ大災害へと発展するかわかりません。矢祭町においても同じような雨が降った場合の災害への備えが必要になっていきます。

これから台風の多い季節になります。自然豊かで山間部が多い矢祭町。自然災害の備えをしつかりして、災害が起こったときどうするか、考えてみましょう。

常に意識を持って

自然災害には1次災害と呼ばれる地震、台風、大雨によって直接もたらされる被害と大雨による増水などによって起こる洪水や土石流などの2次災害などさまざまなものがあります。このような被害が起きたときの一瞬の判断の遅れが財産だけでなく、人間の尊い命を奪ってしまうものにもなりうるのです。

矢祭町では東日本大震災や、平成23年9月に発生した台風15号のときも、県内の他市町村と比べると、家屋や道路に被害はあったものの、けが人や死者はなく済みました。しかし、この自然豊かな矢祭町の自然も時として私たちに襲いかかってくるかもしれません。日ごろから、もし巨大地震がおきたら…、もし大雨で久慈川が氾濫したら…という気持ちをもって災害に備えること、常に防災意識を持つことが必要です。

災害が発生したときは

町内において、風水害による浸水、山崩れ、地すべり等の災害から人命、身体の保護または災害の拡大防止のために必要があると認められるときは、町災害対策本部を役場庁舎に設置し、矢祭町防災会議により定められた「矢祭町地域防災計画」により町長から「避難勧告」が発令。町内消防団誘導により地区ごとに定められた避難所に避難することになります。

避難所では、町より食料の配給や負傷者に対する医療救護措置、生活必需品の供給などが行われ、災害がある程度収束するまで避難所は開設されます。このように、災害に対する体制は整えられていますが、災害発生時は思わぬ事態が発生することも考えられますので、地域の方々が互いに協力し合い一丸となって災害と向き合うことが大切です。

台風15号の影響による土砂崩れ(国道349号小田川地内)



東日本大震災による落石(内川地内)



台風15号の大雨で冠水し、破損した夢想橋付近の道路

「もしも…」を想定した心構えと準備が必要



棚倉消防署矢祭分署

かしわ まさつぐ
柏 正二 分署長

私たちにいつ襲いかかってくるか分からない自然災害。風水害や地震から身を守るために私たちにできることは、防災意識や災害対策について柏正二分署長から話を聞きました。

から火の始末をしてください。地震の揺れでドアや窓が変形して開かなくなることもあるので、逃げ道を確保するというのも大切です。

被害を最小限にするために

毎年のように台風や集中豪雨によって浸水や土砂災害などの被害が発生しています。しかし、地震と違い風水害はある程度事前に発生を予測することができます。危険が迫ったら早めに対応し、不要不急の外出は控え危険な場所には近づかないことが身を守ることにつながります。

また、災害から起こる被害は完全には避けることはできませんが、被害を最小限に抑えることはできます。そのためには、日頃から非常持出品（懐中電灯、ラジオ、貴重品など）や備蓄品（食料品、水など）などを用意し、「もしも」を想定した心構えと準備をしておくことが大切です。

地域や家族のつながりを密に

各地域で消防団の方が消火栓等の取扱いについての防火訓練等をやっておりますが、やはり「自分たちの住んでいる地域は自分たちを守る」ということ、これが地域や人命を守る最も効果的な方法です。そのためには、日頃から災害訓練を積み重ねておくことが本当に大事なことだと思えます。災害時に頼りになるのは近所の人たちです。普段から近所付き合いを大事にしておけば何かあった場合、助けに来てくれますし、助けに行くこともできます。

また、災害は家族が一緒のときに起こるとは限りません。そんな時でもあわてずに済むように、家族が離ればなれになったときの連絡方法や集合場所を日頃から家族で決めておくことが大切です。また、万一のことを考えて、複数の集合場所を決めておくことも大切です。

町の避難場所知っていますか？

避難所	住所	避難所	住所
石井小学校	中石井字御殿原1	大拱地区多目的集会施設	大拱字町57-5
農村集落多目的共同利用施設	下石井字若宮53-1	高山公民館	山下字山下127-3
矢祭勤労者体育センター	金沢字蔵平4-7	関岡小学校	関岡字橋場8
矢祭中学校	東館字大寄40	高城構造改善センター	関岡字江戸塚16
東館小学校	東館字下上野内10	天神沢公民館	関岡字天神沢19-1
矢祭町中央公民館	東館字石田25-1	真木野公民館	内川字矢祭48-2
宝坂構造改善センター	宝坂字中平8-1	内川小学校	内川字トキノヌ25
高野谷地区多目的集会施設	宝坂字鶴ヶ池70-2	矢祭町保健福祉館	内川字森下16
追分地区多目的集会所	上関河内字馬渡戸41-7	茗荷地区多目的集会施設	茗荷字茗荷3-1
下関河内小学校	下関河内字天神前58		

私たちに必要な防災意識と災害対策

身を守ることが第一

東日本大震災は私たちの社会に大きな衝撃を与えました。私も当時、白河市の葉ノ木平地区で発生した土砂崩れ現場の応援に行って、生き埋めとなった人の家族が見守るなか一刻も早く助けてあげたいという思いで救助活動にあたっていました。このような被害を及ぼす大地震は今後もしどこで発生するかわかりません。

また、毎年のように各地に被害をもたらす風水害も身近な災害です。平成23年9月21日には大型台風により町内各地の住宅や道路、農地、河川などが大きな被害を受けました。このような自然災害の発生を防ぐことはできません。しかし、災害を正しく理解し、日ごろから対策を講じておけばダメージを減らすことができます。

地震が発生したら、まず落ち着いてテーブルの下に潜るなど身を守ることを第一に考えてください。また、揺れが激しいときは無理せず、大きな揺れがおさまって

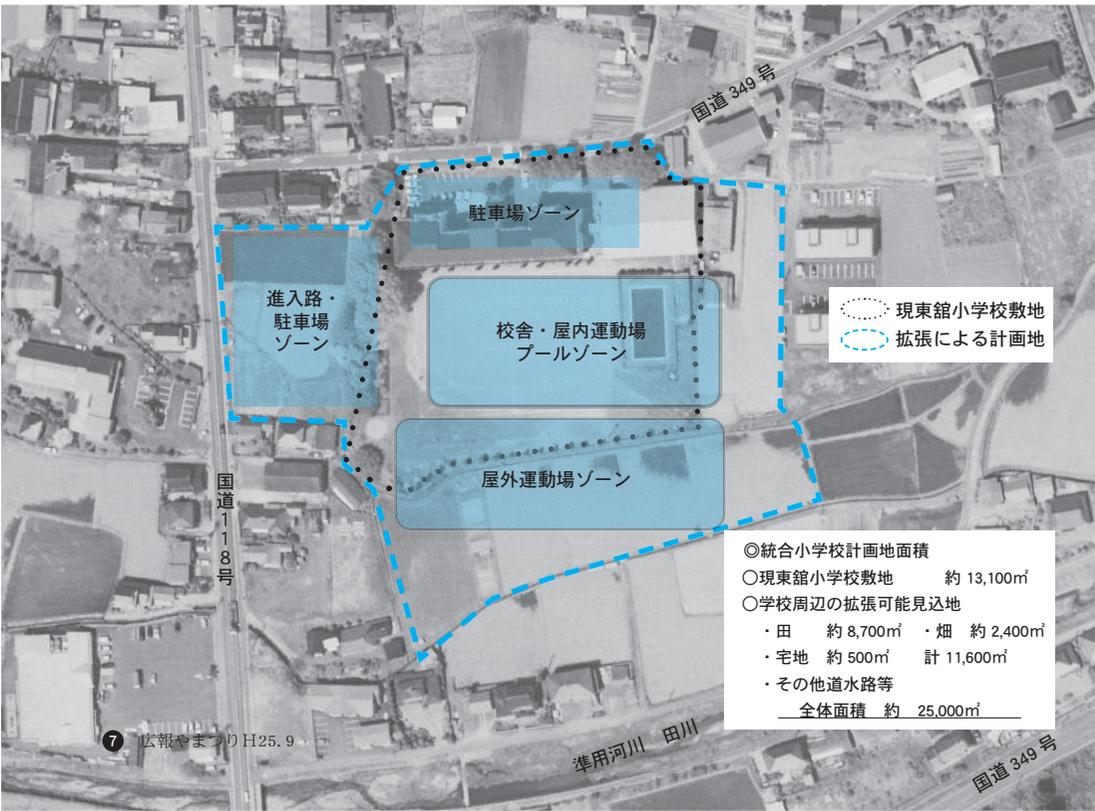
矢祭町にふさわしい 学校づくりを目指します!!

【統合小学校整備にかかる土地利用方針】

- ①現在の東館小学校敷地は、約1.3ヘクタールで、小学校東側、南側、西側の土地約1.2ヘクタールを合わせて、約2.5ヘクタールで土地利用計画を進める。
- ②現東館小学校の校舎は、築後40年が経過し劣化が著しく、耐震改修による改造でなく、統合による学級数（12学級）に対応した新たな校舎を建築する。
屋内運動場も新築とし、ミニバスケットコート2面の確保、屋外運動場は直線100mと200mトラックを確保する。
- ③国道349号入口が狭いため、新たな進入路を整備確保する。
- ④スクールバス運行によるロータリー、モーターゼーション社会に対応した駐車場を確保する。
- ⑤建設期間中において、東館小学校の児童は現校舎で学校生活を送るものとし、騒音、安全対策、粉塵対策など万全を期するものとする。

※大まかな土地利用計画は、下記の配置計画図のとおりですが、今後の検討の過程で、変わることがあります。

矢祭町立統合小学校計画地 施設配置計画（案）



現東館小敷地と周辺合わせて 約2.5ヘクタールを活用

平成28年4月開校を目指す統合小学校については、矢祭町立統合小学校建設、開校準備委員会において、基本構想及び土地利用計画についての検討を行っており、8月1日開催の第3回委員会において、現東館小学校敷地と周辺用地合わせて、約2.5ヘクタールを活用して建設計画を進める方針を決定しました。

今後はこの計画地の中で、校舎や屋内・屋外運動場、プール、児童クラブ室、駐車場などの規模や位置を検討し、土地利用計画、基本構想をまとめるものとします。

このため町では、周辺の関係地権者にこの立地計画について理解を求め、用地の協力をお願いすることとしています。

【統合小学校を東館小学校敷地及び周辺とする理由】

- ①東館地区が矢祭町の中心であること
- ②高台で水害の心配もなく、地盤が安定していること
- ③敷地南方には、田園と準用河川田川が広がり、東方には阿武隈山脈が望めるなど、矢祭町を象徴する豊かな自然が、子ども達の感性を刺激し、心豊かな人間形成、郷土愛の醸成につながることを期待できること
- ④東館小学校の敷地を活用し、統合小学校に見合う土地を求めることで新たな土地の購入費、造成費用が削減できること



5小学校を1校とする

統合小学校立地計画決定

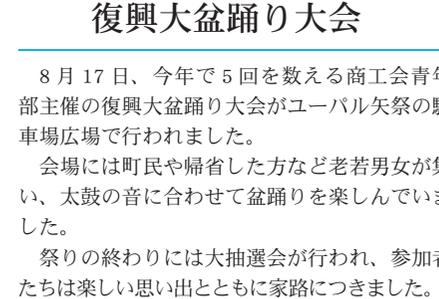
やまつりの夏祭り



戸塚「百八灯祭」

8月15日、町の歴史ある行事の一つ、戸塚の正観世音祭礼「百八灯祭」が開かれました。日の暮れる頃、108の灯火が燈され、幻想的な風景が広がっていました。

また、木村医院駐車場では盆踊り大会が開かれ、帰省した方や地元の方が参加し、夏の暑い夜を楽しんでいました。



復興大盆踊り大会

8月17日、今年で5回を数える商工会青年部主催の復興大盆踊り大会がユールパル矢祭の駐車場広場で行われました。

会場には町民や帰省した方など老若男女が集い、太鼓の音に合わせて盆踊りを楽しんでいました。

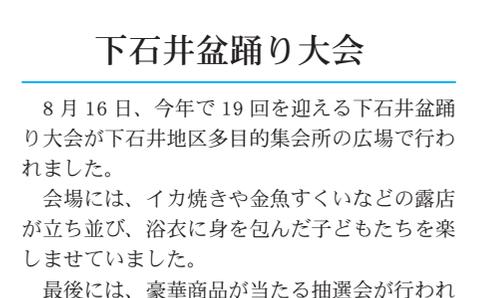
祭りの終わりには大抽選会が行われ、参加者たちは楽しい思い出とともに家路につきました。

下石井盆踊り大会

8月16日、今年で19回を迎える下石井盆踊り大会が下石井地区多目的集会所の広場で行われました。

会場には、イカ焼きや金魚すくいなどの露店が立ち並び、浴衣に身を包んだ子どもたちを楽しませていました。

最後には、豪華商品が当たる抽選会が行われ大盛況のうちに祭りを終わりました。



ニュータウン ふれあい盆踊り大会

8月24日、恒例となったニュータウンふれあい盆踊り大会がニュータウンの集会所広場において行われました。

会場には、東館青年会の露店が立ち並び、祭に詰め掛けた客を楽しませていました。

また、たくさんの方が仮装して踊り、祭りを盛り上げるなど、会場からはいつまでも太鼓の音が響き渡っていました。





TOWN TOPICS

まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ

TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



出発式の様子

8月9日、町内の建設業者8社による道路清掃奉仕作業が行われました。役場駐車場で行われた出発式の中で町長は「暑い中での奉仕作業となりますが、毎年力を貸していただいで大変ありがたく思っております」と挨拶しました。

清掃活動では、各社の担当箇所ですべて清掃活動が行われ、お盆の前にきれいで快適な道路になりました。

感謝
毎年の清掃奉仕に

影絵を楽しむ

8月9日、福島大学児童文化研究会の皆さんが山村開発センターを訪れ、影絵の公演を行いました。この公演は毎年恒例となっており、昨年も紙芝居の公演が行われました。

夏休み真っ最中の子どもたちや親子などたくさんの方たちが大集会室を訪れ、光と影が見せる幻想的な影絵に子どもたちは目を丸くして鑑賞していました。



影絵に見入る子どもたち



季語を探す子どもたち

8月11日、町教育委員会が主催する「ジュニア俳句スクール in 矢祭」が矢祭山公園の総合案内施設で開かれ、公益社団法人俳句人協会会員の山崎祐子さんと矢祭ふきの芽句会長の鈴木良夫さんを講師に迎え、矢祭山の景色や自然にふれながら、俳句づくりを楽しみました。

参加した子どもたちは、見つけた季語を俳句に盛り込み、自分だけの作品を作り上げていました。

季節感
俳句作
る

熱戦を繰り広げる

8月18日、町営運動場及び町体育センターにおいて、町スポーツ少年団本部主催による「第58回やまつりCUP少年スポーツフェスティバル」が開催されました。

サッカーとミニバスケットボールに分かれ行われたリーグ戦では猛暑の中、保護者やコーチ、チームメイトからの応援を背に受け、懸命なプレーで汗を流していました。



ドリブル突破をはかる！



狙いを定めて！

7月30日、防犯協会東館支部（鈴木桂語支部長）主催による防犯ドッジボール大会が矢祭中学校の体育館にて行われました。

この大会は、子どもたちの心身の健全な育成と協調心を養い、非行防止につなげることを目的として開かれており、今年で8回目を迎える恒例行事となっております。

体育館からは、暑さを忘れてドッジボールを楽しむ子どもたちの元気な声がかまましていました。

子どもたちの健やかな成長を願って



水の感触を楽しむ子どもたち

8月10日には防犯協会矢祭支部（緑川裕之支部長）主催による少年少女防犯スインピアゲーム大会がスインピア矢祭で行われました。

子どもたちは、暑い炎天下でウォータースライダーや流れるプールなどに入り、激しく水しぶきをあげ夏休み後半の楽しい思い出を作っていました。

国道、県道の改良を
県へ要望

8月27日、佐藤雄平県知事はじめ土木部長、県南建設事務所長へ道路改良の要望を行いました。古張允町長を筆頭に「国道349号下関区改良促進期成同盟会（立花利夫会長）」、「県道石井大子線若荷地区改良促進委員会（谷田部一巳会長）」の役員16名と立原龍一県議が加わり、それぞれの窮状を説明しました。佐藤知事から、どちらの状況も理解できるので予算確保に努力すると明るいお話をいただきました。



佐藤知事に要望書を手渡す町長とみなさん



火点を見据えて放水！

一層の教育の充実を図る

2学期を間近にむかえた8月23日、町教育委員会が主催する矢祭町心の教育推進協議会教育講演会が、保育所や幼稚園、小学校、中学校の先生を対象にユーバル矢祭町祭で開かれました。講演会は講師に元白河市立第二小学校長の藤田克彦さんを招き、「担任抄～心を育む教師～」というテーマで、教師として必要な心や生徒との関係で大切なことについてふれ、自らの経験も踏まえて話をいただき貴重な講演会となりました。



講演する藤田さん

町教育発展のために寄附

今年7月20日亡くなった矢祭町大字東館字山野井270番地2、元矢祭町議会議員坪豊明氏の遺志として、長男の史明氏から「子ども達の教育のため、使ってください」と、10万円の寄附が町教育委員会に寄せられました。教育委員会では、この厚意に感謝し、児童の教育充実のため活用していきます。

平成25年8月2日、茨城県那珂市在住で前矢祭町教育長二階堂章信氏より、矢祭町に対し、将来を担う児童生徒の教育充実のため、教員研修等で有効活用してほしいとして、50万円の寄附がありました。二階堂氏は、平成22年6月から24年5月までの2年間、矢祭町教育長として奉職され、長年にわたって教育に尽力された功績により、25年春の叙勲で瑞宝小綬章を受章されました。二階堂氏は生まれ育った矢祭町の子ども達の教育環境の向上を強く望んでいます。

行事&お知らせ
情報局

にっぽん縦断こころ旅
お手紙募集

NHK・BSプレミアムで放送中の、「にっぽん縦断こころ旅（2013春の旅）」。9月23日からは、秋の旅が北海道スタート、福島県を經由し、冬の愛知県を目指して走ります。番組ではみなさんからのお手紙で旅のルートを決定するため、町内の「忘れられない場所、風景」にまつわる手紙を募集しています。手紙が採用されれば火野正平さんが矢祭町を訪れます。



写真提供 NHK

- ◆福島県の放送予定
11月11日（月）
11月17日（日）
- ◆応募期限
10月21日（月）必着
- ◆応募内容
住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所、風景にまつわるエピソード
- ◆応募方法
番組ホームページ
www.nhk.or.jp/kokorotabi/
FAX(024)651237
郵送 〒150-8001
NHK「こころ旅」係
- ◆問い合わせ
NHKふれあいセンター
☎0570(066)066
または
☎050(3)7865000

原子力損害賠償
巡回法律相談実施

福島県では、原子力損害賠償について弁護士による巡回法律相談を実施しています。相談は無料です。請求手続きにおける不明な点など、どなたでも相談いただけます。相談時間は30分です。ただし、事前の予約が必要となります。

◆予約受付電話
☎024(523)1501

（平日、午前8時30分～午後5時15分まで）

◆実施日時
9月6日（金）、9月12日（木）、9月19日（木）、10月3日（木）、10月10日（木）、10月17日（木）

※全日、午後1時30分～午後3時50分まで

◆実施場所（県南地方）
白河商工会議所（2階交流室）
白河市道場小路96-5

◆問い合わせ
福島県南地方振興局
☎0248(23)1524

「全国一斉」法務局休日
相談所開設のお知らせ

法務局では、行政サービス向上の一環として、法務局で取り扱う登記、戸籍、国籍、供託、人権擁護など各業務について、気軽に相談いただけるよう「全国一斉」法務局休日相談所」を開設します。

◆日時
平成25年10月6日（日）
午前10時～午後3時

◆場所
白河地区イオン白河西郷店

◆内容
不動産・商業登記の手續、土地の境界問題、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍の問題、夫婦・家庭内

の問題、成年後見、公証に関すること、お年寄り・子どもの虐待、いじめ・休罰問題、セクシュアル・ハラスメント、障害者の差別問題、風評被害による人権問題など

◆担当者
法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人

人権擁護委員
問い合わせ

福島県地方法務局総務課
☎024(534)1941

乳がん検診申込受付中

乳がんはほとんどの年齢層において、死亡率が増加傾向にあり、50歳代後半に、死亡者の一つのピークがあります。

平成25年9月27～29日に乳がん検診を実施しますので、昨年受けていない方は、乳がん検診を受診してください。お待ちしております。

◆申込先
山村開発センター保健師

◆問い合わせ
☎0247(46)2097



人の動き

8月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	6,325人	(- 5)
男	3,097人	(- 1)
女	3,228人	(- 4)
世帯	2,084世帯	(+ 1)

●赤ちゃん誕生おめでとう

(敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
深谷 蘭吏	7/17	雅史・響枝	下石井
金澤 藍	7/24	信幸・一葉	東 館
小滝琉依斗	7/26	健太郎・千絵	上関河内
吉岡 輝	7/27	靖弘・美穂	下石井
柳田龍之介	7/30	和樹・富美	東 館
鈴木 佑弥	7/31	俊弘・和枝	茗 荷
小野瀬弘人	8/1	康弘・美和	内 川
豊田真歩乃	8/2	裕一・香澄	宝 坂
金澤 莉愛	8/4	貴宏・萌子	小田川

●お悔み申し上げます

(敬称略)

亡くなられた方	齢	出身	没月日	地区
齋藤 けい	87	秀雄	8/1	山 下
鈴木 規文	63	憲	8/1	下石井
鈴木 コウ	96	正則	8/5	下石井
菊池まり子	56	三夫	8/18	中石井
金澤 ヒロ	69	真理子	8/26	内 川

●あとがき

☆お盆を中心に各地でお祭りの取材!! 参加者の皆さんからは笑顔! 笑顔! 笑顔! 自分の住んでいる地区にお祭りがあるということに羨ましさを感じました。
☆だんだんと夕暮れも早くなり、秋の涼しい風を感じられる季節となりました。夏が終わり少しさびしい気もしますが、秋はスポーツや食を楽しみたいと思います。(龍)

※広報紙下欄の標語は、人権啓発運動及び社会を明るくする運動を展開しているものです。

特別企画展「新島八重の生涯と白河」開催

NHK大河ドラマのヒロイン新島八重が戊辰戦争の困難から立ち上がり、幕末から近代を生き抜いた姿や故郷会津への想いをつないだ資料を展示します。

◆会期

9月20日(金)～
11月4日(月)

午前9時～午後5時
会期中無休

◆入館料

大人 310円
小中高生以下 無料

◆場所

白河集古苑
(白河市郭内1-73)

石綿による疾病の補償・救済について

中皮種や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。中皮種などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局または労働基準監督署にご相談ください。制度のご案内は厚生労働省HPでもご覧いただけます。

http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/fousai/120406-1.html

司法書士 無料法律相談

土地・建物や会社の登記のほか、遺産相続や少額の貸金・借金を巡るトラブル等の法律相談をお受けします。また、土地家屋調査士による土地の境界や測量・分筆、建物の新築・増築等の登記の相談も併せて行います。なお、相談は個別に行い、秘密は厳守されます。

◆日時

9月29日(日)
午前10時～午後3時
(時間予約も可能)

◆場所

白河会場 白河市産業プラザ人材育成センター
(旧・白河地域職業訓練センター)

◆問い合わせ

福島県司法書士会白河支部
(鈴木司法書士事務所)
☎0248(29)8967

防衛大学校等 入学試験のお知らせ

防衛大学校
○推薦試験
◆受付
9月5日(木)～
9月9日(月)
(締切日必着)

◆募集資格

18歳以上21歳未満の者
高等学校長又は中等教育
学校長が推薦できる者

◆試験日

9月28日(土)及び
29日(日)

◆資格試験会場

防衛大学校

○総合選抜

◆受付
9月5日(木)～
9月9日(月)
(締切日必着)

◆募集資格

18歳以上21歳未満の者
合格した場合に防衛大学
校への入校を確約できる
者

◆試験日

町営住宅 入居者の募集

町では、町営住宅の入居希望者を公募しています。空室は、東館団地(1室)、南石井団地(7室)、矢祭中央団地(8室)の3団地です。入居条件等の詳しい問い合わせについては、随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

◆問い合わせ

矢祭町役場事業課
事業グループ
☎0247(46)4577

福祉グループ
☎0247(46)4573

「9月9日は救急の日です」

矢祭町では2日に1回の割合で119番通報により救急車が出動しています。病気や事故は誰にでも、突然訪れます。大切な命を守るため、応急手当や心肺蘇生法の正しい知識、技術を身に付けましょう。あなたの行動で救われる命があります。

その119番、本当に緊急ですか? 現在、消防署では救急車の適正利用についてPRしています。本当に救急車を必要としている人のために、みなさまのご理解、ご協力をお願いします。人の命を守るための救急車を正しく有効的に活用しましょう。

◆矢祭町内件数
(平成25年1月1日～8月14日)

火災件数 7件
救急出動 112件

「火事・救急・救助は119番」

問 棚倉消防署矢祭分署
TEL 46-2119

今月の納税

- 固定資産税 3期
- 国民健康保険及び介護納付金 4期
- 介護保険料 4期
- 後期高齢者医療保険料 2期
- ※口座振替日・納期限 9月30日(月)

○看護学科学生(自衛官コース) 受付

9月5日(木)～
9月30日(月)
(締切日必着)

◆募集資格

18歳以上21歳未満の者

◆試験日

10月19日(土)

◆試験会場

郡山市労働福祉会館
自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所
☎0248(24)0372

防衛医科大学校

○医学科学生

◆受付

9月5日(木)～
9月30日(月)
(締切日必着)

◆募集資格

18歳以上21歳未満の者

◆試験日

11月2日(土)及び
11月3日(日)
郡山市労働福祉会館

後世に残したい風景

～東北最南端の秘境～滝川溪谷



さわやかに流れるみすじの滝

写真に写るのは川の水が3本に分かれて流れ落ちていることから、みすじの滝という名称がつけられた滝。

この滝は滝川溪谷入口から約1時間の5丁目に存在し、春にはイワウチワという高山植物の群生が見られます。

これからの秋の季節には、滝川溪谷が紅葉に染まり、1年の中でもっとも見ごろとなります。ふくしまの遊歩道50選にも選ばれている滝川溪谷。みなさん、ぜひ足を運び、お気に入りの滝を探してみてください。

◆問い合わせ

矢祭町役場事業課 産業グループ

☎ 0247(46)4575

9月 情報カレンダー

〔省略〕◎…当番医 山開…山村開発センター
場…塙厚生病院 スイ…スインピア矢祭

日	月	火	水	木	金	土
9/1 防災の日	2  ●カンガルーくらぶ ◎東館診療所 ☎46-3165	3 ●運動教室 山開(10:00～11:00) ●カンガルーくらぶ	4  ●カンガルーくらぶ	5 ●2歳児歯科健診 山開(13:00～13:15) ●母親教室 塙(13:30～15:30)	6 ●からだ元気アップ教室 スイ(19:15～20:30)	7 白露 
8 ◎大木医院 ☎33-2424	9 敬老の日 ●3ヶ月児健診 泉(受付13:30～13:40) ●カンガルーくらぶ	10 ●運動教室 山開(10:00～11:00) ●カンガルーくらぶ	11 二百十日 	12 ●6ヶ月児・11ヶ月児健康相談 山開(9:30～9:45) ●親子1トミック 山開(10:30～11:00) ●母親教室 塙(13:30～15:30)	13 世界法の日 	14 ●カンガルーくらぶ 
15 ◎金澤医院 ☎46-2312	16 敬老の日 ◎東白川中央医院 ☎33-3283	17 ●運動教室 山開(10:00～11:00) ●カンガルーくらぶ	18  ●カンガルーくらぶ	19 十五夜 ●母親教室 塙(13:30～15:30) ●カンガルーくらぶ	20 彼岸入り ●からだ元気アップ教室 山開(19:15～21:00)	21 秋の全国交通安全運動～30日
22 ◎おむら整髪科クリニック ☎18-948	23 秋分の日 ◎塙厚生病院 ☎43-1145	24 ●運動教室 山開(10:00～11:00) ●カンガルーくらぶ	25  ●カンガルーくらぶ	26 	27 ●からだ元気アップ教室 スイ(19:15～20:30) ●乳がん検診 山開(9:00～10:30) (13:00～14:00) ●カンガルーくらぶ	28 ●乳がん検診 山開(8:30～10:30) (13:30～14:00)
29 ●乳がん検診 山開(9:00～10:00) (13:00～13:30) ◎山村医院 ☎46-3528	30 	10/1 法の日 ●カンガルーくらぶ 	2 ●カンガルーくらぶ 	3 ●母親教室 塙(13:30～15:30)	4  ●カンガルーくらぶ	5 

本誌に掲載の写真は進呈しますので、ご希望の方は自立総務課までご連絡ください。